

株式会社ゼットン(3057)

決算説明資料

2017年2月期 第2四半期

zetton Inc.

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在の発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

目次

決算概要 3

決算サマリー

連結損益計算書概要

売上高の変動要因分析

既存店の状況

営業利益の変動要因分析

連結貸借対照表概要

キャッシュ・フロー計算書概要

四半期業績の推移

通期業績計画

トピックス 13

決算のポイント

事業区分別状況

事業区分について

売上構成比

アロハテーブル事業

ダイニング事業

ビアガーデン事業

ブライダル事業

インターナショナル事業

新規出店情報 23

新規出店店舗

今後の新規出店

株式会社ダイヤモンドダイニングとの
資本提携及び今後について

APPENDIX..... 28

店舗数の推移

売上高 / 経常利益の推移

決算概要

2017年2月期 第2四半期

決算サマリー

売上高

連結売上高は5,706百万円

利益

営業利益は379百万円、経常利益は418百万円

新規出店

4店舗を新規出店、期末店舗数は82店舗

既存店

既存店売上高は前期比100.6%

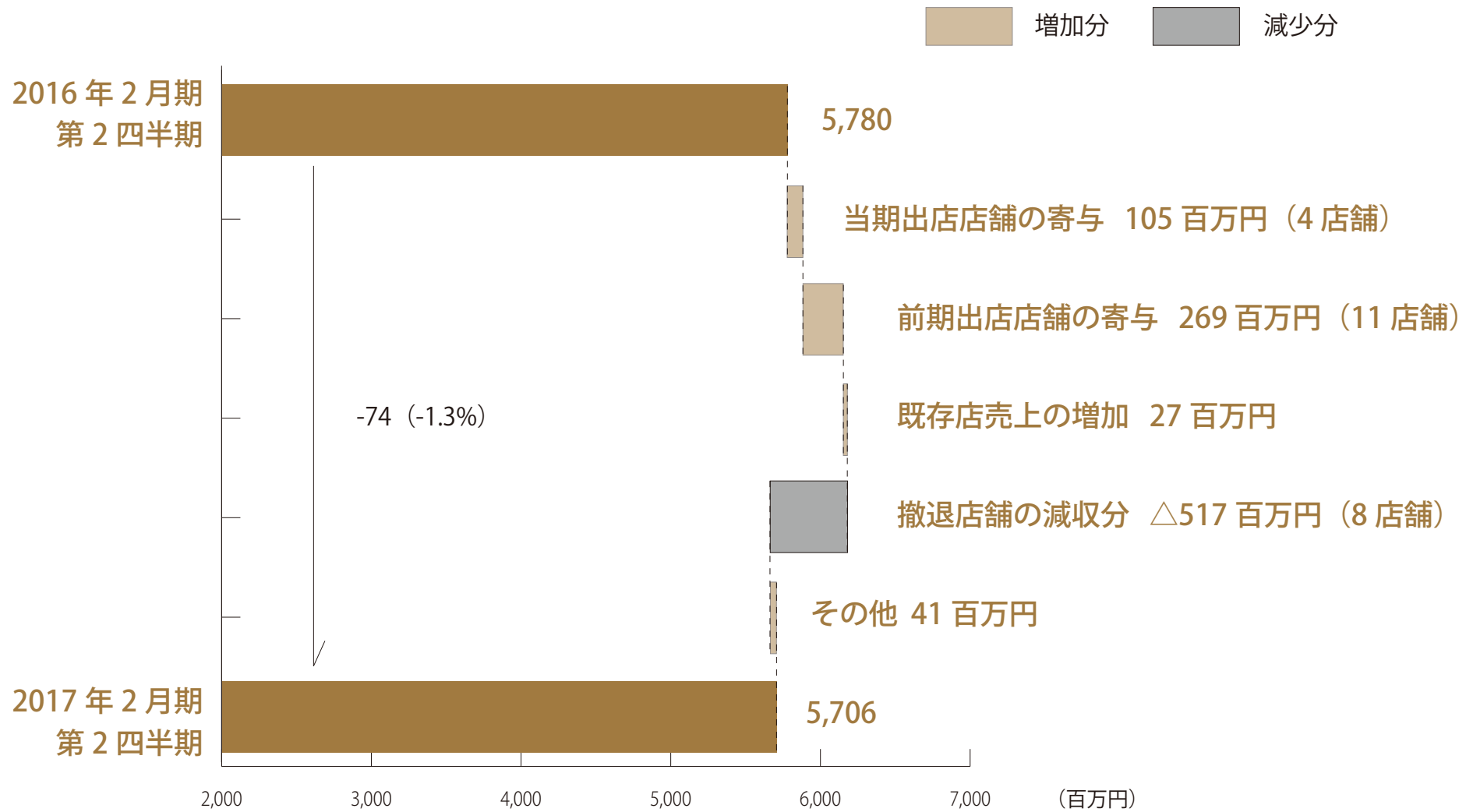
連結損益計算書概要

(百万円/%)

	2016年2月期 第2四半期	2017年2月期 第2四半期	増減	前年同期比
売上高	5,780	5,706	△74	△1.3
売上原価	1,726	1,688	△38	△2.2
売上総利益	4,053	4,017	△35	△0.9
販売費及び一般管理費	3,959	3,638	△321	△8.1
営業利益	93	379	285	305.6
営業外収益	91	70	△20	△22.8
営業外費用	9	31	22	225.1
経常利益	175	418	242	138.5
特別利益	0	0	△0	—
特別損失	41	283	241	576.5
税引前当期純利益	133	134	0	0.7
当期純利益[※]	70	75	4	6.7

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

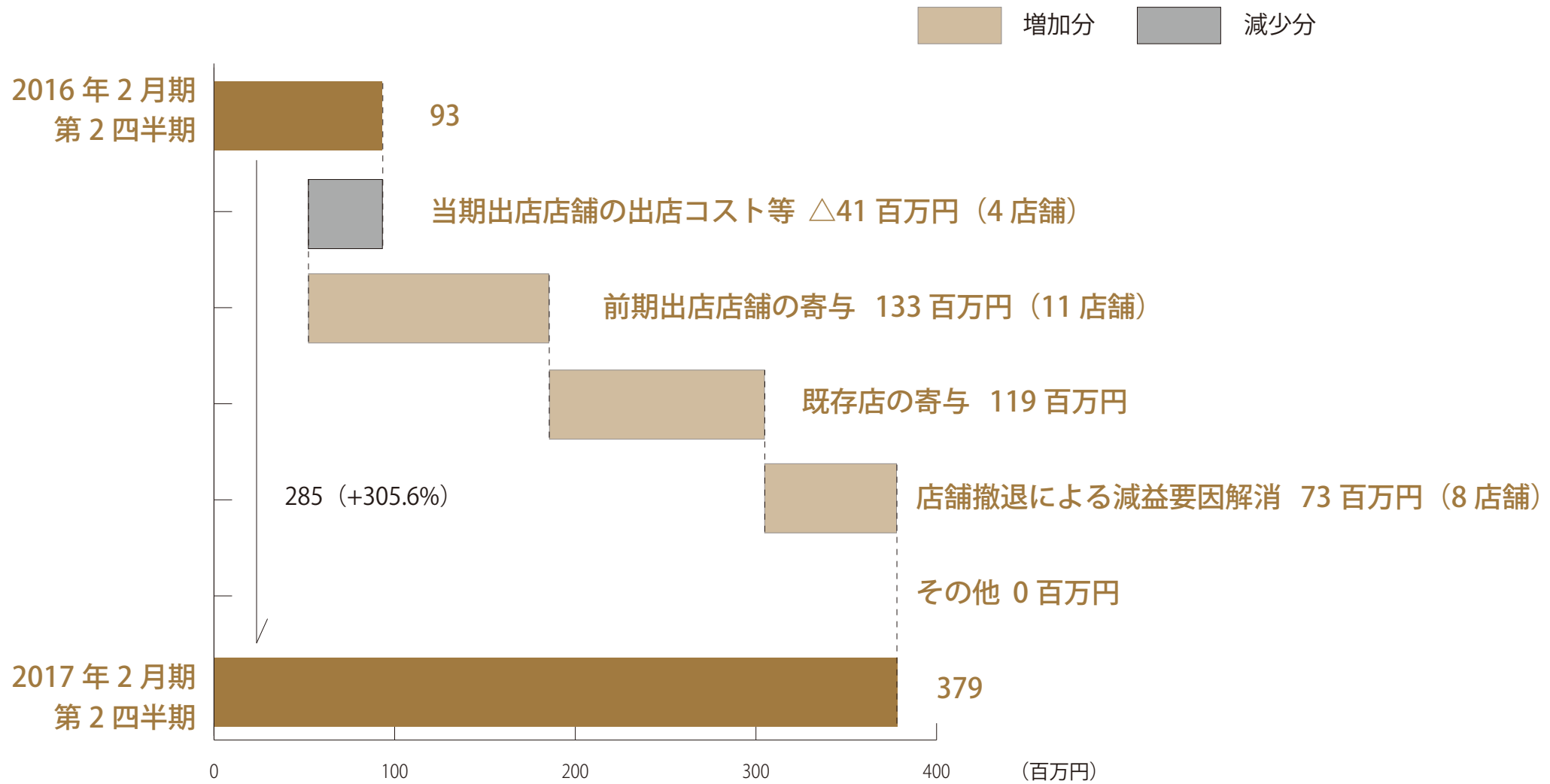
売上高の変動要因分析



※FC店舗においては、加盟店の出店時に加盟金を、出店後は毎月ロイヤリティー等を売上計上しております。

※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗

営業利益の変動要因分析

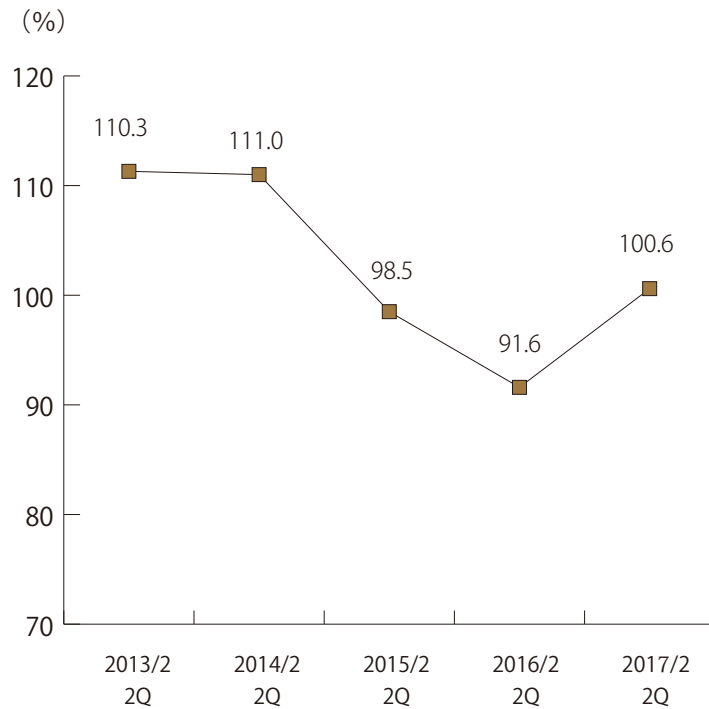


※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗

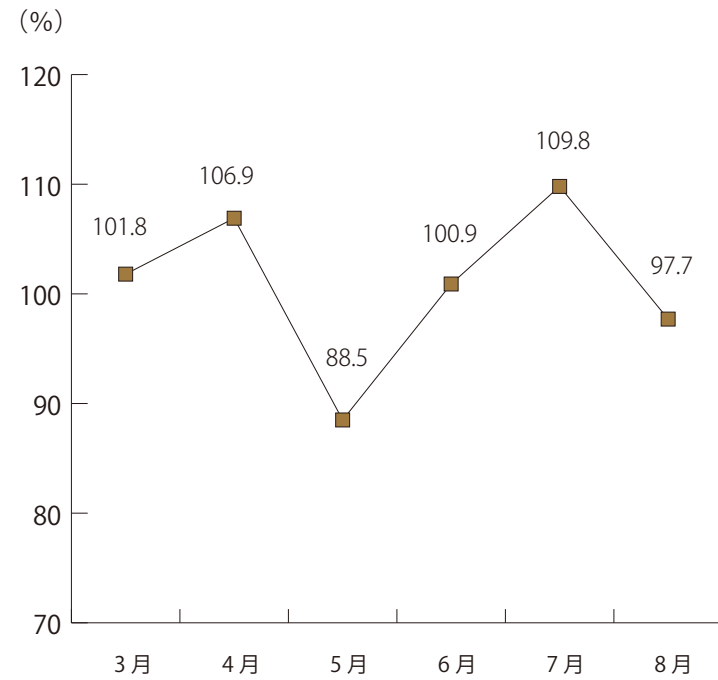
既存店の状況

既存店売上高の前年同期比推移

既存店売上高前年同期比



月別既存店売上高前年同期比



連結貸借対照表概要

(百万円)

【資産の部】

	2016年 2月期末	2017年 2月期2Q末	増減
流動資産	1,083	1,806	723
現金及び預金	664	1,062	398
売掛金	135	451	315
その他	283	293	9
貸倒引当金	△0	△1	△0
固定資産	2,825	2,474	△350
有形固定資産	2,163	1,839	△323
建物・建物付属設備	1,689	1,472	△216
器具備品	250	168	△81
建設仮勘定	12	79	66
その他	211	118	△92
無形固定資産	23	17	△5
投資その他の資産	638	617	△21
資産合計	3,908	4,281	372

【負債の部】

	2016年 2月期末	2017年 2月期2Q末	増減
流動負債	1,565	2,047	482
買掛金	405	678	272
短期借入金/1年内返済予定長期借入金	456	421	△34
その他	703	948	245
固定負債	1,466	1,351	△115
長期借入金	1,155	1,078	△77
その他	310	273	△37
負債合計	3,031	3,399	367

【純資産の部】

	2016年 2月期末	2017年 2月期2Q末	増減
株主資本	877	921	44
資本金	379	379	0
資本剰余金	301	301	0
利益剰余金	196	240	44
その他包括利益累計額等	△0	△39	△39
純資産合計	876	881	5
負債及び純資産合計	3,908	4,281	372

キャッシュ・フロー計算書概要

(百万円)

	2016年2月期 第2四半期	2017年2月期 第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	523	752	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578	△123	455
財務活動によるキャッシュ・フロー	369	△174	△544
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	△55	△45
現金及び現金同等物の増減額	304	398	94
現金及び現金同等物の期首残高	679	649	△30
現金及び現金同等物の期末残高	984	1,047	63

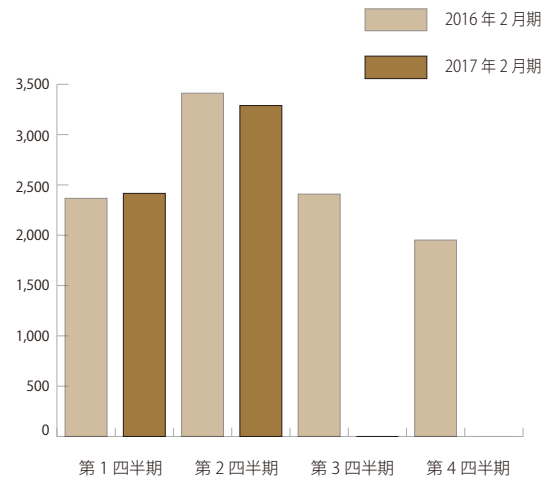
四半期業績の推移

(百万円)

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	2017年2月期	2,416	3,289	—	—
	2016年2月期	2,367	3,412	2,409	1,952
経常利益	2017年2月期	42	375	—	—
	2016年2月期	-144	319	-65	--85

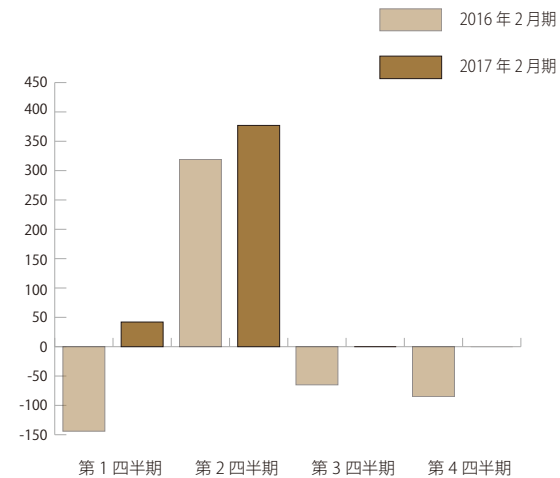
売上高

(百万円)



経常利益

(百万円)



通期業績計画

(百万円)

	2016年2月期 実績	2017年2月期 2Q実績	2017年2月期 通期計画
売上高	10,141	5,706	10,200
営業利益	△93	379	230
経常利益	24	418	300
当期純利益 [※]	△233	75	40

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

【通期計画について】

第2四半期決算に業績の上方修正を行いました。既存店が堅調に推移しているものの、一部店舗において不安定な要素を抱えていること、9月における天候不順の影響があること、下期に契約満了予定のブライダル事業の1施設の再契約ができなかったこと等を考慮した結果、通期計画につきましては上方修正を行っておりません。

トピックス & 事業区分別説明

2017年2月期 第2四半期決算のポイント

営業利益のV字回復を達成。

既存店は堅調

人員体制の強化や自社開発予約システム導入等の施策で店舗運営力を高めたことにより、既存店売上高は前年同期比100.6%と堅調に推移しました。

売上高は微減

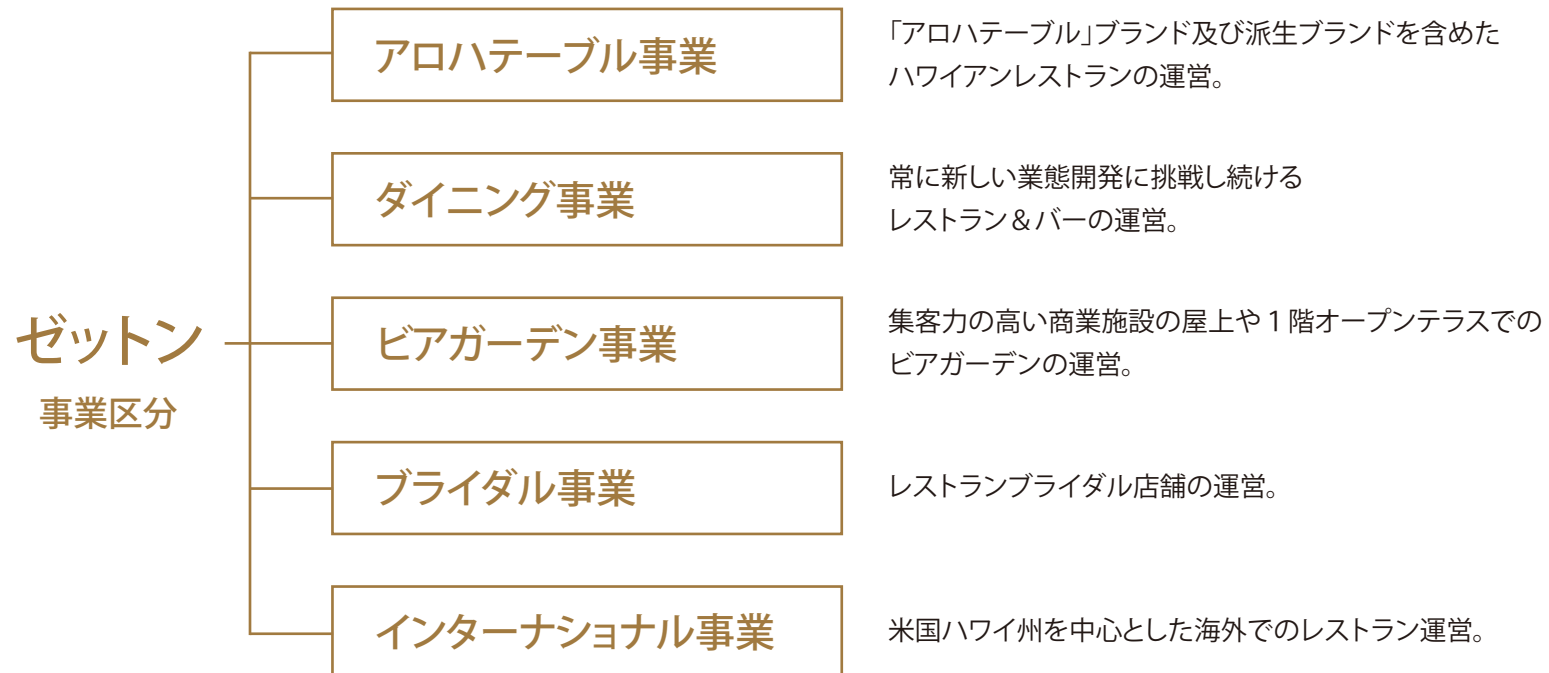
前期及び当期に新規出店した店舗は順調に推移しましたが、不採算店舗8店舗を撤退させた影響により、前年同期に比べ売上高は微減となりました。

営業利益は大幅増

新規出店ペースの見直しによる出店コストの減少、前期の不採算店舗撤退による利益率改善により、営業利益は大幅に増加しました。

成長戦略に合わせた事業区分

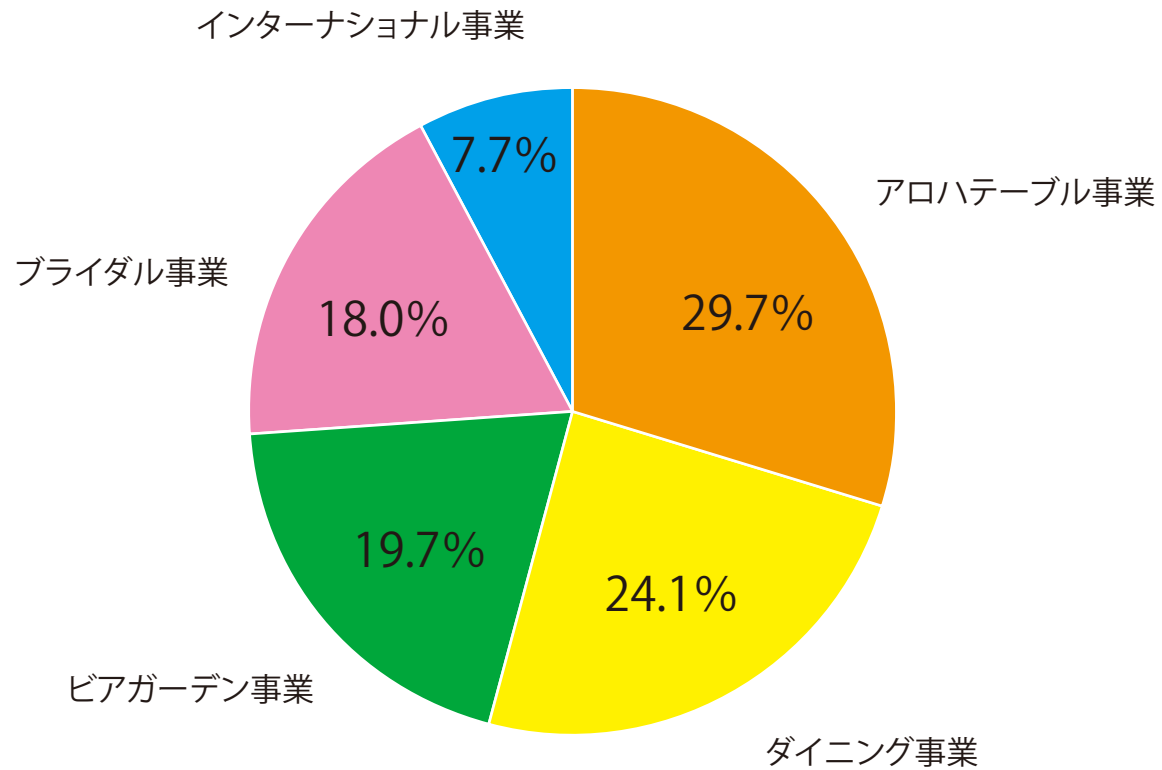
弊社の成長戦略に沿った新しい事業区分を2016年2月期から導入しています。



売上構成比

事業区分別売上構成比

2017年2月期第2四半期:売上高5,706百万円



事業区分別状況

		2016年2月期 第2四半期	2017年2月期 第2四半期	(百万円) 増減
アロハテーブル事業	売上高	1,431	1,695	264
	営業利益	31	161	130
ダイニング事業	売上高	1,387	1,376	△11
	営業利益	175	220	45
ビアガーデン事業	売上高	1,539	1,122	△416
	営業利益	138	244	106
ブライダル事業	売上高	1,003	1,024	21
	営業利益	74	92	18
インターナショナル事業	売上高	414	441	21
	営業利益	44	21	△22
本部	売上高	4	45	40
	営業利益	△369	△362	7
全社	売上高	5,780	5,706	△74
	営業利益	93	379	285

アロハテーブル事業

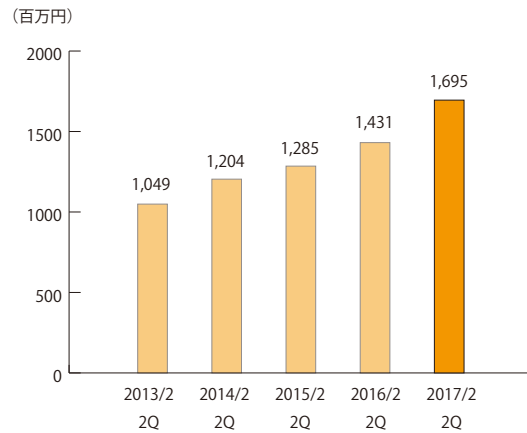
売上高： 1,695百万円

営業利益： 161百万円

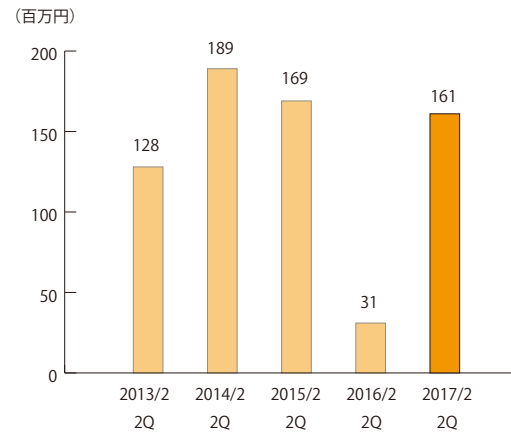
既存店： 95.5% (前年同期比)

店舗数： 37店舗

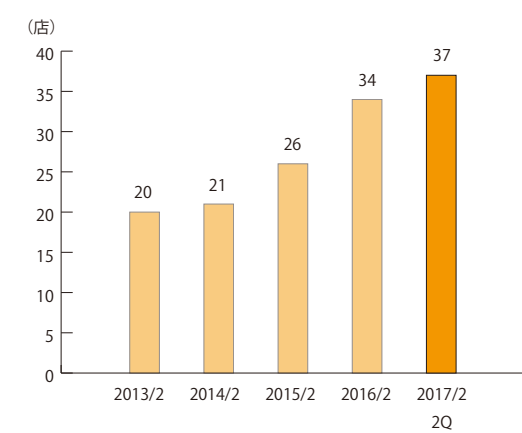
売上高推移



営業利益推移



店舗数推移



2Qのポイント

当第2四半期に4店舗出店し、店舗数は37店舗となりました。既存店売上高は前年同期比95.5%に留まりましたが、新規店舗(前期及び当期)の売上貢献により当第2四半期の売上高は1,695百万円(前年同期比118.4%)となりました。また、新規出店ペースの見直しにより出店コストが低下し営業利益は161百万円(前年同期比520.4%)となりました。

今後の見通し/施策

期初に導入した統一メニューが店舗運営効率の向上に貢献してきていますが、今後、顧客嗜好に合わせたメニュー設定をさらにすすめるとともに、顧客の囲い込み及びプロモーションの強化を図る予定です。また、優秀な人材の確保と教育活動の実施を通じてサービスとクオリティをさらに向上させ店舗収益力を高めます。

ダイニング事業

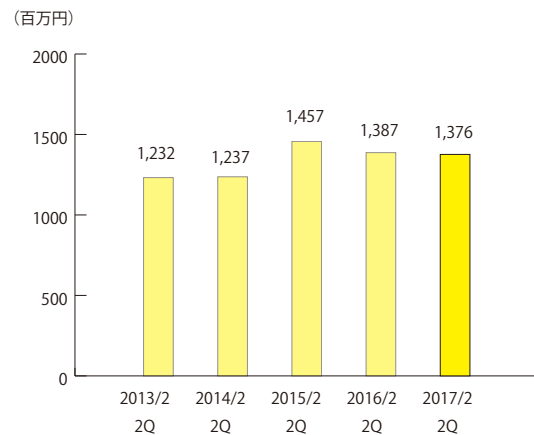
売上高： 1,376百万円

営業利益： 220百万円

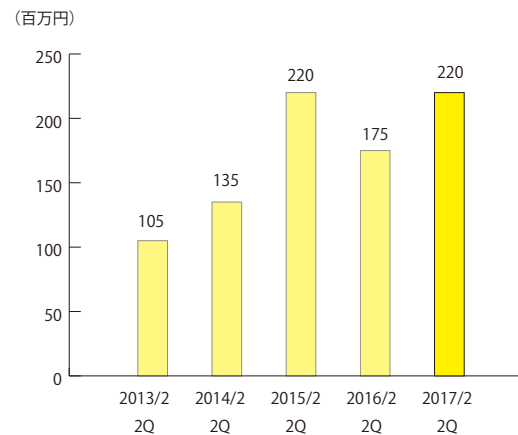
既存店： 100.0% (前年同期比)

店舗数： 21店舗

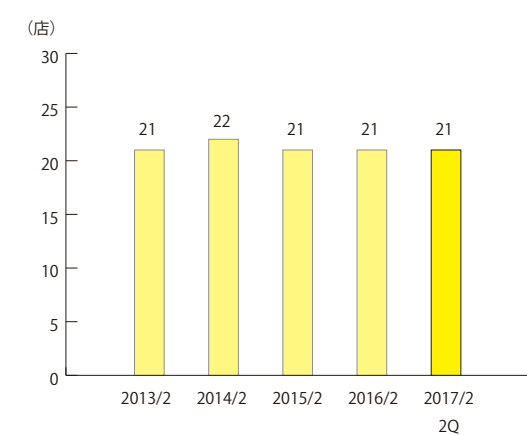
売上高推移



営業利益推移



店舗数推移



2Qのポイント

既存店売上高は100.0%と堅調に推移し、売上高は1,376百万円(前年同期比99.2%)、営業利益は220百万円(前年同期比125.7%)となりました。

今後の見通し/施策

顧客の囲い込みやプロモーションの強化を図ります。また、新しい飲食ブランドを作っていく創業事業として、今後も業態開発に積極的に取り組んでいきます。

ビアガーデン事業

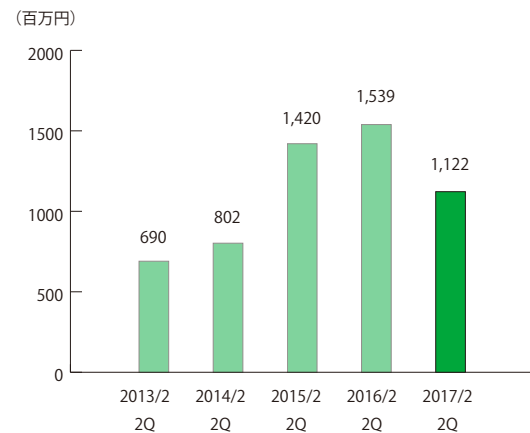
売上高： 1,122百万円

営業利益： 244百万円

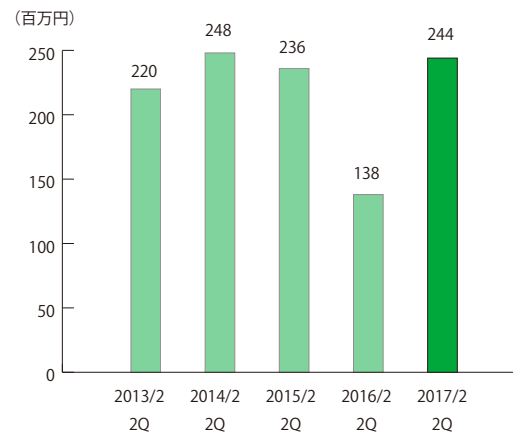
既存店： 104.9% (前年同期比)

店舗数： 13店舗

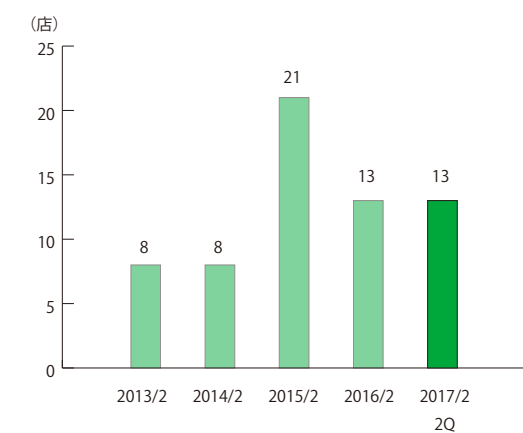
売上高推移



営業利益推移



店舗数推移



2Qのポイント

当第2四半期に1店舗出店し、店舗数は13店舗になりました。前期に低収益店舗を8店舗撤退したことや、プロモーションを強化したこと、ネット予約段階で店舗効率を最大化できる自動配席システムを自社開発したこと等により、売上高は1,122百万円(前年同期比72.9%)、営業利益は244百万円(前年同期比177.2%)となりました。

今後の見通し/施策

店舗運営の強化により既存店の中には過去最高売上高を更新した店舗もでてきました。今後も高い収益性が見込まれる店舗を厳選し、出店を継続してい予定です。

ブライダル事業

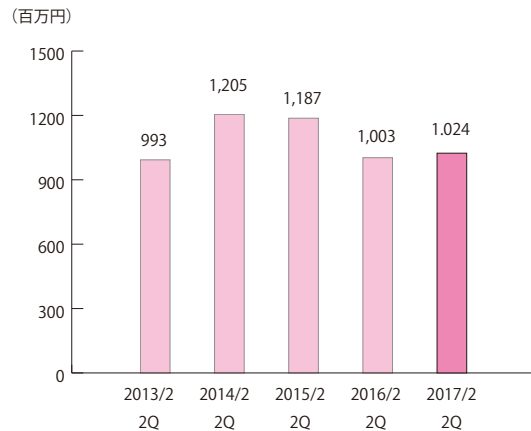
売上高： 1,024百万円

営業利益： 92百万円

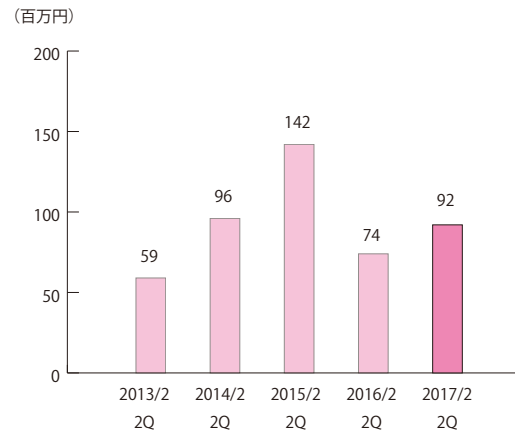
既存店： 100.3% (前年同期比)

店舗数： 6施設8店舗

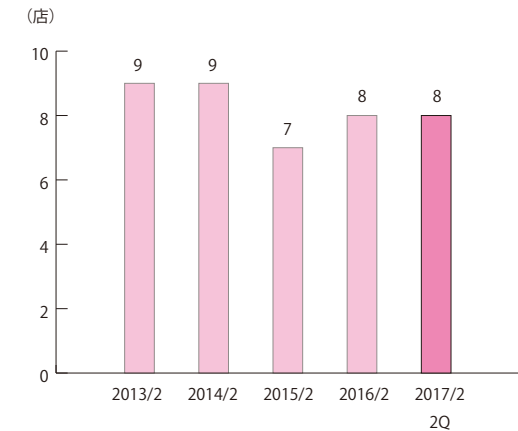
売上高推移



営業利益推移



店舗数推移



2Qのポイント

顧客ニーズとのマッチング効果が高いネット広告の比重を高めたことが成約率向上につながりました。組単価は披露宴の少人数化に伴い低下傾向にあるものの受注件数の増加により売上高は1,024百万円(前年同期比102.2%)、営業利益は92百万円(前年同期比124.3%)となりました。

今後の見通し/施策

今後も各施設における成約率向上と受注件数の増加に努めてまいります。特に顧客嗜好に合わせたネット広告等の新たな導線の開発、イベントからの集客強化に取り組みます。また、他社と差別化する新たな試みとして横浜では山下公園の「氷川丸」における船上挙式プランをスタートさせました。

インターナショナル事業

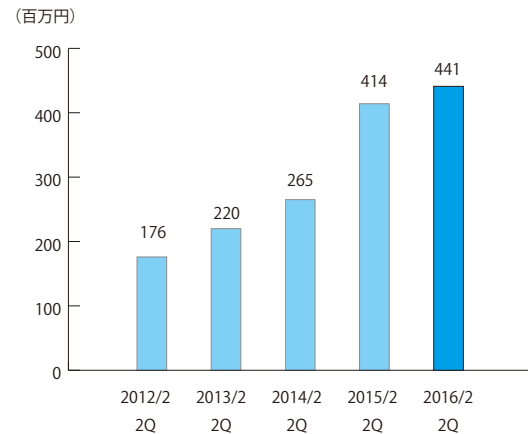
売上高： 441百万円

営業利益： 21百万円

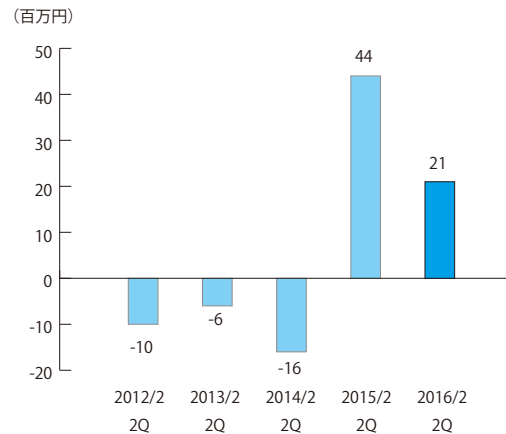
既存店： 106.4% (前年同期比)

店舗数： 3店舗

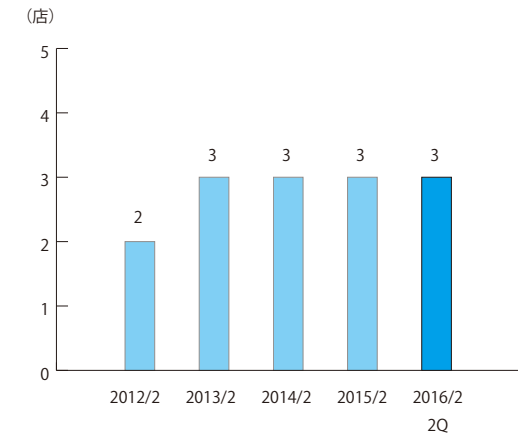
売上高推移



営業利益推移



店舗数推移



2Qのポイント

3号店「HEAVENLY」は引き続き好調に売り上げを伸ばしています。他2店舗も堅調に推移しており、売上高は441百万円(前年同期比106.5%)となりました。営業利益は現在開発中の新規店舗の出店コストの影響もあり21百万円(前年同期比47.7%)となりました。

今後の見通し/施策

季節による集客変動の少ない米国ハワイ州ワイキキにおける事業拡大に向けて、継続的に出店を進める予定です。

2017年2月期において、和業態のレストランとフレンチビストロの新業態2店舗を出店する予定です。

新規出店情報

New ALOHA AMIGO in FRED SEGAL

アロハ・アミーゴ 横浜

2016年3月4日、横浜みなとみらい21 新港地区に誕生する商業施設『MARINE & WALK YOKOHAMA』に出店した、アメリカ西海岸を代表するライフスタイル複合セレクトショップ「Fred Segal」内のフードマーケット「THE MART AT FRED SEGAL」に、「アロハ・アミーゴ」がオープンしました。



アロハテーブル 仙台

ALOHA BBQ BEER GARDEN

2016年7月1日、JR仙台駅西口に完成した仙台PARCO新館にアロハテーブルを、仙台PARCO2の屋上に「アロハBBQビアガーデン」をオープンしました。



2017年2月期 下期の新規出店予定

ハワイ

和業態のレストラン&フレンチビストロの新業態



株式会社ダイヤモンドダイニングとの資本提携及び今後について

シナジー効果の発現早期化に注力

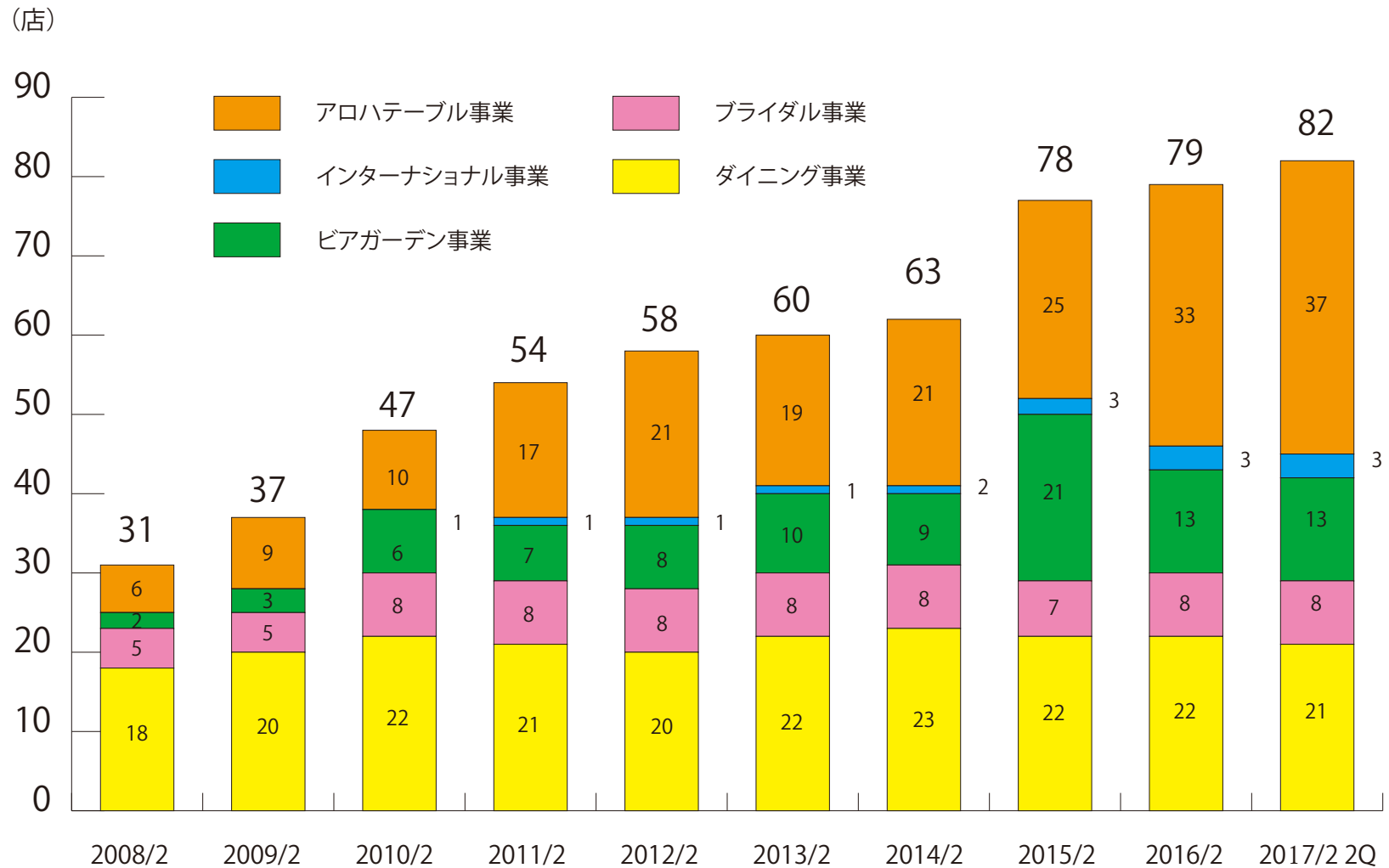
ゼットンの収益性向上、企業価値向上に尽力

ダイヤモンドダイニンググループの
業績拡大・企業価値向上に貢献

APPENDIX

店舗数の推移

事業区別の店舗数推移



売上高／経常利益の推移

